



動物園からの手紙

[322]

動物の死と春に向かって始まる命

旭川は厳冬期ではありませんが、動物たちには恋の季節でもありません。寒い所で生活する動物は、子育ての条件が良くなる春から初夏にかけて出産期を迎えます。ほ乳類の場合、妊娠期間から逆算すると交尾の時期が決まってきます。

動物園では、レッサーパンダや大型ネコの仲間は、今時期から本格的な恋の季節になります。昨年はアムールトラ、ユキヒヨウと繁殖に成功した「もうじゅう館」。今年はアムールヒヨウの繁殖に取り組んでいます。また、順調に繁殖しているレッサーパンダですが、実は昨年は、今のペアの交尾が確認できていませんでした。前のペアだと2月頃



ワピチのサチ

になると独特な声で鳴き合ったり、追い掛けっこをしたりして、交尾も目撃できていたのですが、今のペアは放飼場ではとてもワールな関係。しかし、今年は交尾の確認もでき、ホルモン動態なども含めた、本格的なレッサーパンダ

の繁殖生理の解明に取り組み始めました。
サル舎では、アビシニアコロブスの赤ちゃんも順調に成長しています。生まれたときは真っ白な赤ちゃんですが、お披露目する春には大人と同じ色合いになっているので、ぜひ見に来てください。
誕生の一方で悲しい出来事も。特にワピチのサチ（雌）の死です。サチは31歳、異例なほど長寿でした。昨年从前足の変形が顕著になり歩くのも不自由になってきて、座ったり横たわったりする時間が長くなり、床ずれができてりと老衰に伴う状態は進行していたのですが、体調は良く病気が知らずでした。昨年暮れから、補助をしないと起立できなくなり、目に見えて体力が衰えてきました。1月10日の夕方近くに、眠るようになり死亡しました。まさに大往生でした。旭山でのワピチの飼育の歴史は終わりとなりました。
春に向かって、今年はどうな命の物語が始まるのでしょうか？キリンの結、カバの旭子も繁殖可能年齢になります。

通じて交流を深める

☎ 4月23日(日) (渡航期間は4月21日(金)～24日(月)を予定)

☎ 市内在住の18歳以上(高校生不可)で、昨年9月の旭川ハーフマラソンで、ハーフマラソンまたは10kmの部で完走した方 ※その他派遣条件あり。

定1人(抽選)

☎ 渡航費、現地滞在費、大会参加費は無料

応募方法 2月28日(火)の午後5時(必着) までに都市交流課(〒070-1003 1-1の8 フ

イル旭川7階)、旭川市国際交流センターHP等にある応募用紙に記入し、同課
☎ 都市交流課 ☎ 25・7491

小・中学校の給食調理員を募集

☎ 給食調理施設のある小・中学校での調理、食器等の洗浄

☎ おおむね50歳以下の方

募集人員 10人程度

☎ 学期ごとに雇用するパート職員

☎ 学校保健課 ☎ 26・1385

市民農科大学の学生を募集

☎ 稲作・果樹・酪農等の農作業体験、農産加工実習、農場見学等を行いながら、農業や食料等について学ぶ

開講日 4月～来年3月の毎月1～2回(原則日曜日)

定35人 料年9千円

☎ 詳細は市HPに掲載

☎ 3月13日(月)までに農政課 ☎ 25

・7417